

感染症情報 7月6日～12日

府下小児科196医療機関(堺市18)から

①感染性胃腸炎	409例(堺市	33例)
②溶連菌感染症	132例(堺市	3例)
③突発性発疹	108例(堺市	1例)
④咽頭結膜熱	25例(堺市	1例)
⑤ヘルパンギーナ	21例(堺市	0例)

が報告された。感染症報告数は前週比1.3%減の741件であった。症例数は参考値としていただきたい。

感染性胃腸炎は府下で0.5%増、堺市では前週23例→今回33例であった。溶連菌感染症は府下で7%増、堺市で前週4例→今回3例であった。咽頭結膜熱が府下で14%減、堺市で前週2例→今回1例であった。ヘルパンギーナが府下で5%増、堺市で前週・今回とも0例であった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	6/22～28	+12例、累計1,821例に、
	6/29～7/5	+64例、累計1,885例に、
	7/6～7/12	+142例、累計2,027例になっていた。
陽性率	6/24～6/30	2,504検査中、24件陽性、陽性率1.0%、
	7/1～7/7	3,209検査中、72件陽性、陽性率2.2%、
	7/8～7/14	4,487検査中、160件陽性、陽性率3.6%であった。

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	6/22～28	+0例、累計で107例であった。
	6/29～7/5	+3例、累計は110例であった。
	7/6～7/12	+8例、累計は118例であった。
陽性率	6/25～7/1	288検査中、1件陽性、陽性率0.3%、
	7/2～7/8	336検査中、5件陽性、陽性率1.5%、
	7/9～7/15	440検査中、13件陽性、陽性率3.0%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。